

オーディオメータ AA-K1A / AA-K1B

仕様 (AA-K1A)

販売名:オーディオメータ AA-K1A
 類別:機械器具23 聴力検査用器具
 一般名称:コンピュータ制御オーディオメータ
 JMDNコード:41187000
 医療機器分類:管理医療機器 クラスII
 特定保守管理医療機器:非該当
 修理区分:非特定保守管理医療機器/第2区分
 適用規格:JIS T 1201-1:2011 タイプ4、JIS T 0601-1:2017、JIS T 0601-1-2:2012、
 JIS T 2304:2017、JIS T 14971:2012

検査機能

気導純音聴力検査
 純音聴力測定範囲(単位:dBHL)

周波数(Hz)	250	500	1000	2000	3000	4000	6000	8000
最大(dB)	75	90	90	90	90	90	90	85
最小(dB)	-10	-10	-10	-10	-10	-10	-10	-10

基準等価閾値音圧レベル(単位:dBSPL)

周波数(Hz)	250	500	1000	2000	3000	4000	6000	8000
音圧レベル	21.5	12.5	6.0	4.5	2.0	5.0	16.0	23.0

※基準等価閾値音圧レベルの値は、ISO389-8、ISO389-9に基づいた弊社の測定データによる。
 周波数誤差:各周波数とも±2%以内
 出力レベル誤差:250Hz~4000Hz±3dB以内、6000、8000Hz±5dB以内
 聴力レベル目盛り:-10~90dB
 聴力レベルの変更:検査レベルアップ/ダウンボタン(上昇:5dBステップ、下降:20dBステップ)
 全高調波ひずみ:2.5%以下
 自動断続:断続/連続切替可、断続周波数2.2Hz固定
 断続器:正または逆切替可
 その他の音源
 ウェイトノイズ:OFF/40dB/60dB 切替可
 自動閾値検査
 検査周波数:250、500、1000、2000、3000、4000、6000、8000Hzの中から任意の周波数の設定が可能
 検査音レベル範囲:-10~60dB、または-10~各周波数の最大レベルの切替可
 1000Hzの再確認:ON/OFF切替可
 判定結果:操作部の7セグメントLEDに閾値レベルを表示

選別聴力検査
 選別項目:気導のみ
 検査順序:右1000Hz → 右4000Hz → 左1000Hz → 左4000Hz
 判定結果:操作部に2色ランプ表示(緑:所見なし、橙:所見あり)
 選別レベル:1000Hz:30dB、4000Hz:30dBまたは40dB
 自動選別検査:標準/簡易 切替可 一人のみ測定可
 データ入力機能:「所見あり」、「所見なし」

RS-232-C出力
 別売のプリンタを接続することで、検査結果の印字が可能。または設定の変更によりコンピュータ等へのデータ出力が可能。

環境騒音モニタ
 測定可能(緑色表示) 1000Hz:30dB SPL未満、4000Hz:40dB SPL未満
 測定注意(黄色表示) 1000Hz:30dB SPL以上37dB SPL未満、4000Hz:40dB SPL以上50dB SPL未満
 測定不可(赤色表示) 1000Hz:37dB SPL以上、4000Hz:50dB SPL以上
 それぞれ外耳道入口部の臨界帯域音圧レベル相当

受話器
 耳覆い形イヤホン:AD-W1

電源
 電撃に対する保護の形式による分類:クラスII機器、内部電源機器
 電撃に対する保護の程度による装着部分類:B形装着部
 電源
 操作部:電池使用時 6Vまたは4.8V(単三電池4本)
 ACアダプタ接続時 AC100V 50/60Hz 10VA
 受話器:3Vまたは2.4V(単三電池2本)
 応答ボタン:3Vまたは2.4V(単三電池2本)
 (単三電池はニッケル水素電池又はアルカリ乾電池)

通信方式
 周波数 920MHz帯
 適合規格 ARIB STD-T108 920MHz帯テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用無線設備

大きさ・重さ
 操作部:外形寸法 250(幅)×150(奥行)×50(高)mm 質量 約600g
 受話器:外形寸法 230(幅)×230(奥行)×105(高)mm 質量 約560g
 応答ボタン:外形寸法 37(幅)×143.5(奥行)×28(高)mm 質量 約60g
 上記の質量は、電池を除いた全ての部品を含んだ質量

*本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。



- 本社・営業部 〒185-8533 東京都国分寺市東元町3-20-41
 TEL:042-359-7880 FAX:042-359-7441
- 東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8(ユニソ本郷二丁目ビル)
 TEL:03-3818-4133 FAX:03-3818-4140
- 仙台営業所 〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13
 TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535
- 西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(横山ビル)
 TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111
- 東日本リオン(株) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2
 TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885
- 東海リオン(株) 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル)
 TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734
- 九州リオン(株) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-18
 TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

この製品は当社基準の有害化学物質を含有していない環境にやさしい製品です。
 本紙は、環境に配慮した植物油インキを使用しています。

仕様 (AA-K1B)

販売名:オーディオメータ AA-K1B
 類別:機械器具23 聴力検査用器具
 一般名称:コンピュータ制御オーディオメータ
 JMDNコード:41187000
 医療機器分類:管理医療機器 クラスII
 特定保守管理医療機器:非該当
 修理区分:非特定保守管理医療機器/第2区分
 適用規格:JIS T 1201-1:2011 タイプ5、JIS T 0601-1:2017、JIS T 0601-1-2:2012、JIS T 2304:2017、
 JIS T 14971:2012

検査機能

気導純音聴力検査
 検査周波数および検査音レベル(単位:dBHL)

周波数(Hz)	1000	4000
最大(dB)	80	80
最小(dB)	25	25

基準等価閾値音圧レベル(単位:dBSPL)

周波数(Hz)	1000	4000
音圧レベル	6.0	5.0

※基準等価閾値音圧レベルの値は、ISO389-8、ISO389-9に基づいた弊社の測定データによる。
 周波数誤差:各周波数とも±3%以内
 出力レベル誤差:1000、4000Hz±3dB以内
 聴力レベル目盛り:25~80dB
 聴力レベルの変更:検査レベルアップ/ダウンボタン(上昇:5dBステップ、下降:20dBステップ)
 全高調波ひずみ:2.5%以下
 自動断続:断続/連続切替可、断続周波数2.2Hz固定
 断続器:正または逆切替可

選別聴力検査
 選別項目:気導のみ
 検査順序:右1000Hz → 右4000Hz → 左1000Hz → 左4000Hz
 判定結果:操作部に2色ランプ表示(緑:所見なし、橙:所見あり)
 選別レベル:1000Hz:30dB、4000Hz:30dBまたは40dB
 自動選別モード:標準/簡易 切替可 一人のみ測定可

環境騒音モニタ
 AA-K1Aと同一

受話器
 AA-K1Aと同一



電源
 AA-K1Aと同一

通信方式
 AA-K1Aと同一

大きさ・重さ
 AA-K1Aと同一



持ち運びにも便利なキャリングケースをご用意しています。
 AA-K1A/AA-K1B共通です。
 追加用イヤホンセットに付属するケースを接合して、保管、持ち運びもできます。

本体構成
 操作部、受話器、応答ボタン

付属品

ストラップ	1
マイナスイヤホン	1
ACアダプタ	1
単三ニッケル水素電池(4個)付き充電器	1
オーディオケーブル*	1

※AA-K1Aのみ

主な別売品

イヤホンパッド	AD-W1-S32
キャリングケース	AA-K1-S30
追加用イヤホンセット	AA-K1-S32
PC接続ケーブル	AA-K1-I02
モバイルプリンタセット	AA-K1-S33
プリンタ接続ケーブル	AA-K1-I03

医療機器認証番号 AA-K1A:301AABZX00027000
 AA-K1B:301AABZX00028000

www.rion.co.jp

お問い合わせ・ご相談は・・・



AA-K1A/K1B

オーディオメータ AA-K1A / AA-K1B



健診機関や企業内診療所での一般健康診断の
 選別聴力検査、騒音作業従事者の聴力管理に
 最適なコンパクトタイプのオーディオメータ

※1
世界初
 フルコードレス
 オーディオメータ



「雇入時健診・定期健診※2」対応

※1 操作部、受話器、応答ボタンのそれぞれが中継器を用いずにワイヤレス接続するオーディオメータ。
 2020年2月現在(当社調べ)

※2 労働安全衛生規則第43条、同規則第44条



自動選別検査機能搭載
 (自動判定機能付)

煩わしさと
 断線の心配がない
 「フルコードレス」

使いやすさを
 追求した
 デザインと機能



※1 世界初 新開発のワイヤレス受話器※2、ワイヤレス応答ボタン により、フルコードレスを実現



- ワイヤレスのため接続コードによる煩わしさがなく、自由度の高い機器配置が可能です。もちろん、コードの断線の心配もありません。
- 聴力検査室内の被検者に対して、聴力検査室外に設置した操作部から、コードを接続せずに検査が可能※3です。
- 操作部はACアダプタの他、電池でも動作します。受話器や応答ボタンとあわせて「フルコードレス」で使用できるため、使用場所の自由度が高まります。また、キャリングケース(別売)により、移動や収納も簡単です。

※1 操作部、受話器、応答ボタンのそれぞれが中継器を用いずにワイヤレス接続するオーディオメータ。2020年2月現在(当社調べ)

※2 耳覆い形イヤホン

※3 当社製小型聴力検査室において、操作部を聴力検査室の窓を隔てて約5m以内に設置した場合。ただし、シールド仕様の聴力検査室など環境により使用できない場合があります。

使いやすさへのこだわり

自動調整

手早く簡単な装着で正確な測定が可能です。

安心・安全

被検者・検者のためにエッジを取り除きました。

カバーが目隠しに

対面の検査時に、検者の手元を被検者から隠します。

高い操作性

操作ボタンとランプは、検査の種類ごとに整理してレイアウトしました。

持ちやすい

底面は持ちやすい形状のため、持ち運び時も安心です。また、当社従来製品(AA-58/AA-57)と比べ、体積を40%、重さを60%削減しています。

押しやすい

手の大きさにかかわらず握りやすく、また、机などに置いた際も安定するため、手や指の不自由な方でも安心です。

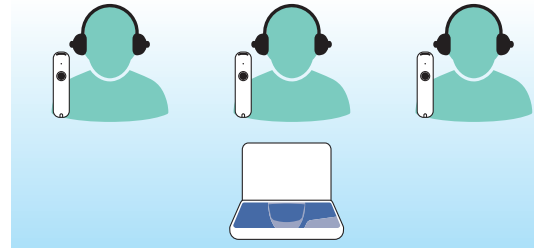
ストラップホール

検査時の落下防止のため、付属のストラップを取り付けることができます。



特長

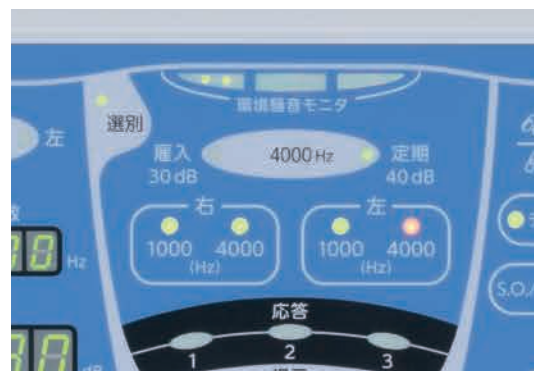
最大3人までの同時検査(手動選別検査時)



受話器と応答ボタンを追加※することで、1台の操作部で最大3人までの同時検査が可能になります。検査の効率化により検者の負担を軽減できます。

※ オプションの購入が必要です。

自動選別検査機能 / 自動閾値検査機能※1



- 「スタートボタン」を押すだけで、自動的に検査が開始されます。
- 自動選別検査の検査結果(所見あり/所見なし)は、LED表示により簡単に確認できます。また、自動閾値検査の検査結果は、ボタン操作により各周波数の閾値を表示できます。
- 自動選別検査には、検査の正確性を向上させる「練習音提示機能」を搭載しています。
- 検査音の提示間隔は、被検者の応答速度に応じて自動的に変化します。また、被検者の応答方法が適切でない場合は、検者にお知らせする機能を搭載しています。検査効率を高める当社独自の検査機能です。

※1 AA-K1Aのみ

その他の機能

検査データ出力機能※1

院内の上位システムへ検査データの送信が可能です※2。なお、当社従来製品(AA-58)を接続しているシステムでは、追加作業は不要※3です。

※1 AA-K1Aのみ

※2 専用ケーブルおよび処理用プログラムは別途で用意ください。

※3 専用ケーブルは別途で用意ください。

環境騒音モニタ

環境騒音が検査に与える影響を3段階(3色)のLEDランプで表示します。

快適装着を実現した受話器

オーディオメータの受話器として「耳覆い形イヤホン」を初めて※採用。当社従来製品(AA-58/AA-57)と比べ、耳への圧迫感が少ない構造のため、快適な装着感を実現しています。

※ 当社製オーディオメータ標準付属の受話器として

環境にやさしく、低ランニングコスト※

充電電池と充電器を付属。乾電池使用時と比べ、電池の廃棄を大幅に削減するとともに、ランニングコストを抑えることが可能です。

※ 電池代および電気代(当社算出基準による)

便利な機能を搭載

- ・ 「スタンバイ機能」と「オートパワーオフ機能」を搭載。電池の消耗を抑えます。
- ・ 操作部で、受話器と応答ボタンの通信状態と電池の消耗状態を把握することができます。
- ・ 定期/雇入は、ワンタッチで切り替えが可能です。
- ・ 検査条件は、使い方により測定周波数や初期検査モードなどを自由に設定できます。
- ・ 専用プリンタ(オプション)を接続可能※です。

※ AA-K1Aのみ